

わたしと先斗町と鴨川をどり



こんにちは、わたしが中村珠子です。昭和49年卒業です。
先斗町では、芸妓、久丸と申します。
尾上流では、師範、尾上菊之都（おのえきくしず）でございます。



これ、先斗町の紋章です。図柄は可愛らしい「千鳥紋」、冬場に鴨川を飛び交う千鳥の様子が、そのまま描かれています。

先斗町は、鴨川に沿ってのびる車両は通れない細い通りに位置し、ユニークな読み方は、ポルトガル語で「先っぽ」を意味する「ポント」が語源といわれています。高瀬川を往来する高瀬舟へ乗船する人々へ向けて、自然と発生した旅籠や茶屋から栄えてきたといわれています。

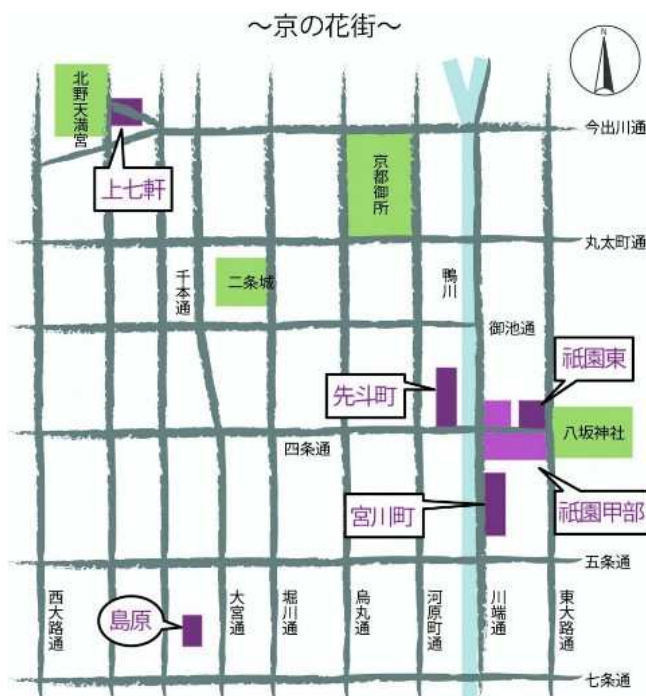


鴨川をどりは、5月1日から24日までです。
今年の演目は、源氏物語どすえ。
是非、鴨川をどり、見にきておくれやす。

花街のいろは

まず、花街初心者のために、花街のいろはについて、少し、お話しておきます。京都には、祇園甲部、先斗町、上七軒、宮川町、祇園東の5つの花街があり、五花街（ごかがい）と呼びます。もう一つ、島原を含めて六花街という場合もあります。2014年3月、京都市は「京都をつなぐ無形文化遺産」に「京・花街の文化」を選定されました。

その中でも、先斗町は歴史が古く、京都市中京区に位置し、鴨川と木屋町通の間にある花街です。もともとは鴨川の州で、江戸時代初期に護岸工事で埋立てられ、新河原町通と呼ばれていたそうです。江戸初期、鴨川の周辺を開発し、そこに茶屋、旅籠などが置かれたのが始まりと聞いています。



芸妓さんや舞妓さんに支えられている舞・をどりなどの伝統伎芸，華やかな美しさを演出するかんざしやきものなどの和装や伝統工芸品，優雅で洗練された所作，お客さんに高い満足をもたらすおもてなし…。「京・花街の文化」には，京都の伝統文化やものづくり，おもてなしの値を市民の皆様と共有し，いきいきと光り魅力が凝縮されています。京都ならではの文化の価輝き続ける花街を誇りにしたいものです。



京都市長 門川大作
(堀川高校卒業生)

京都市文化市民局文化財保護課HPより

花街とおどり（をどり）

先斗町と言えば、鴨川をどりですが、お話を進める前に、五花街とおどりについてお話しします。
五花街では、それぞれに、おどりの流派があります、そして、春に大きなおどりの会を開催します。

中村珠子
の先斗町

花街	おどり	流派	期間	会場
祇園甲部	都をどり	井上流	4月1日から30日	祇園甲部歌舞練場
先斗町	鴨川をどり	尾上流	5月1日から24日	先斗町歌舞練場
上七軒	北野をどり	花柳流	3月25日から4月7日	上七軒歌舞練場
宮川町	京おどり	若柳流	4月2日から4月17日	宮川町歌舞練場
祇園東	祇園をどり	藤間流	11月1日から10日	祇園会館

このほか、祇園甲部、先斗町、上七軒、宮川町では秋にも趣向を変えて踊りの会を開催しています。
祇園甲部「温習会」、先斗町「水明会」、上七軒「寿会」、宮川町「みずゑ会」

中村珠子（芸妓久丸）を訪ねて

雅美家

四条先斗町を北に5分ほど行った十番ロージに中村珠子さんこと久丸さんのお店、雅美家(まさみや)があります。雅美家さんでお話を伺いました。

営業時間：PM7時30分～AM12時00分

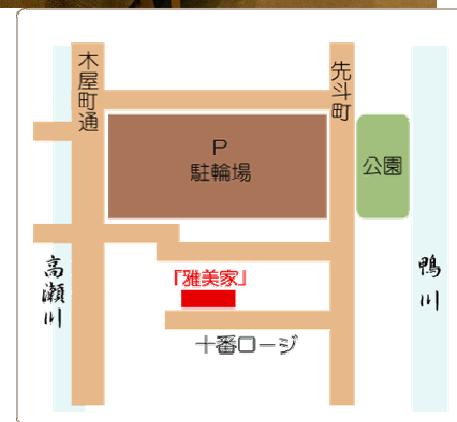
定休日 日曜日 但し、3連休は営業、翌日休み

電話：075-221-5408



堀川高校時代

珠子さんはこの場所が生家で、ここからから堀川高校に阪急電車で行われていた。花街に生まれた珠子さんは舞妓になるか高校生活を送るか迷った結果、堀川高校への進学を選びました。理由は花街に生まれ、ずーと花街で育ち、別の世界を見たかったそうです。またその頃の夢は体育の先生に憧れていたそうです。（驚きました）
そういえば、珠子さん、堀川高校ではバスケットやってました。



花街の一年

珠子はんに花街の一年について尋ねました。
先斗町の一年について書きますが、五花街とも、ほとんど、同じような催で一年が回っています。

◆ 1月

1月7日始業式

学校を思い起こす名前ですが、花街の一年は始業式で始まります。新年を祝うとともに花街の仕事始めです。

芸舞妓とも正装（黒紋付き）で歌舞練場に集まります。（圧巻です）

◆ 2月

2月2日、3日、4日は節分です。

花街では「お化け」という催しが行われ、芸舞妓が趣向を凝らして仮装してお座敷をまわります。

おばけ、楽しいですよ！



芸妓と舞妓の仕事始めにあたる始業式。正月用の稲穂のかんざしで艶やかに正装した芸舞妓らが、新年のあいさつします。



中村珠子（芸妓久丸）を訪ねて

花街の一年（続き）

◆ 3月-4月-5月

鴨川をどり

3月-4月は、先斗町の一大イベント鴨川をどりのお稽古に明け暮れます。
鴨川をどりは5月1日から24日までですが、今年で第百七十九回をむかえます、
輝かしい伝統と磨きあげられた洗練の美を誇る京の年中行事です。

雅美家では、鴨川おどり期間中、観劇チケットと観劇後のお食事のご用意など承ります。お気軽にお問合せください。（チケットのみでもOKです。）



◆ 6月

五花街の合同公演が行われます。

今年で第23回目を迎える京都五花街合同公演「都の賑い」は、今年は『祇園甲部歌舞練場』においての開催です。公演では、歴史と伝統を誇る京都五花街の芸舞妓約80名が一堂に会して、それぞれの花街の舞を披露するとともに、呼び物の舞妓20名が勢ぞろいする「舞妓の賑い」の華麗な舞台があります。

花街の一年（続き）

◆ 7月

7月には祇園祭があります。

祇園祭は昭和41年に先祭りと後祭りが一本化されましたが、平成26年に48年ぶりに、元通りの先祭りと後祭りに分かれて巡行されることになりました。後祭りの復活は、堀川高校卒業生の吉田孝次郎さん（山鉾連合会会長：当時）が中心になって実現されました。花笠巡行は、後祭りに組み入れられ、隔年で花笠巡行に参加します。（毎年2花街が参加します）



◆ 8月

8月1日は八朔(はっさく)です。

八月朔日の略で、8月1日のことで、旧暦ではこの頃が早稲の実る頃なので感謝の意味の催しが起源とされています。

花街では年に2回お正月があるって感じで、八朔では、紋付の正装姿で日頃お世話になっているお茶屋さん等に挨拶に回ります。

（夏、真っ盛りに、紋付きの行列は圧巻です）

中村珠子（芸妓久丸）を訪ねて

花街の一年（続き）

◆ 9月-10月

9月から水明会のお稽古が始まります。

水明会は昭和5年から続けられている格式高い舞踏会で、先斗町の芸妓による秋の伎芸発表会です。水明会は、10月13日から16日です。

（もちろん、珠子さん＝尾上菊之都も出演します）



◆ 12月

12月初旬には南座顔見世総見があります。

南座顔見世総見は芸事の上達につながるようにと、芸妓さん、舞妓さん、そしてお茶屋さん達が南座の「吉例顔見世興行」を観劇する恒例行事です。各花街ごとに全員揃って出かけ一階の栈敷席で観劇します。



また13日に事始めがあり、花街ではこの日から正月の準備を始め一年のスタートとなり芸舞妓達は師匠やお茶屋さんに鏡餅を納め一年のお礼と来年に向けての挨拶をします。



堀川高校卒業生の皆様

こんな感じで、雅美家やっています。
気楽なお店なので、是非、遊びにきてください。

来られたときは、「堀川高校卒業生です。」と
言ってくださいね。

よろしゅうー
おたの申します。

芸妓は全国、どこにでもいたはりますけど、
全国どこ探しても、舞妓は京都だけです。
映画『舞妓Haaaan!!!』も『舞妓はレディ』
も、舞台は京都どすえ。

是非、舞妓さんに会いに来てください。

※『舞妓Haaaan!!!』(まいこは一ん)は、2007年6月16日公開の日本映画
※『舞妓はレディ』(まいこはレディ)は、2014年9月13日公開の日本映画。
監督は周防正行。主演の上白石萌音演じる地方出身の少女が、京都の架空の花街で舞妓を目指す成長物語を、歌とダンスを交えたエンターテインメント作品